

しまね社会貢献基金登録団体

有償たすけあいシステム コープおたがいさいまいずも



おたがいさいまいずも運営委員会一同

手縫いのぬくもり “おたがいさま”



認知症家庭への応援を劇にして好評



バザーで運営費を少しでも

団体の活動、セールスポイント

- ① 「だれもが安心して住み続けられる地域づくり」をめざし、2002年に活動開始し、14年間継続しています。
- ② 手助けがほしい時には、誰でも遠慮なくご連絡ください。年齢、障がいの有無、介護保険の利用の有無、所得など、全く関係ありません。
- ③ 利用者本人が「手伝ってほしいこと」を決め、それを大切に応援します。
- ④ 会員制はとっていません。どなたでも利用も応援も、どちらもできます。
- ⑤ 利用者や応援者のコミュニケーションを大切に温かい応援を心がけます。
- ⑥ 県外の離れた家族からの依頼も受けます。また、県内には他に5つの「おたがいさま」がありますので、出雲から離れた家族の応援もできます。
- ⑦ 利用は、年間延べ5000人以上、応援時間数は、1万時間になります。登録の応援者数は、320名以上、できる人ができることで、応援をしています。
- ⑧ 行政からの委託、また社協や地域包括支援センター、事業所のケアマネさん、病院の地域連携室等ともつながって「困っている方」に寄り添います。
- ⑨ 「住んでいて楽しい地域づくり」をめざし、地域の皆さんと一緒に学んだり楽しんだりできるよう、「学習会」「交流会」を開催しています。

寄附を受けて取り組みたい事業 これまでに寄附を活用して実施した事業

- ① 「食」で楽しむ講座
 - あるものでクッキング…実際の応援で役立つ講座で、家にもあるような食材を使い、特に先生はなく教え合い、おしゃべりしながら楽しく食べる。見知らぬどうしても、必ず仲良くなれる。(寄付で実施した講座)
 - あるものでお茶会…おしゃべり中心の、家にあるものを持ち寄ったお茶会。普段一人暮らしの方や、男性の一人暮らしなどもお誘いして開催。
 - 防災食学習会…防災士さんを招き、実際に学んで食べるの講座(寄付で実施した講座)
 - 動物と触れ合い、バター、ウインナー作り
 - 植木鉢で野菜を育てよう！収穫したらクッキング！
…上記2つは、JAや、農業高校等に協力をお願いして開催
- ② 暮らしに役立てよう「学習会」
 - 感染予防対策学習会…小さいお子さんの病気や、ノロウイルス、食中毒、等、よく知ることが、応援でも役立ち、また地域の子育て家庭にも役立ててほしい。
 - 認知症学習会
(前回、自前の劇団を作って行ったのが好評)
…ちよつとした介助のコツ、認知症の理解で、家庭のくらしや応援に役立てる
 - 「障がいを知る」学習会…高齢の親と暮らす中年の障がい者の方の同居が増えており、地域での支援が重要。また、より多くの人に障がいや見えにくい困難への理解を広げる
- ③ 「困ったときどうする?!」地域フォーラム
 - 地域にある様々な支援団体の特徴などを紹介しあう。困った時には、いろいろのサービスや仕組みがあることを知り、安心できる地域づくりに向けて、互いに交流を進める。

団体の目標

- ① 誰もが、手伝ってほしい時には気軽に声をあげることができるような社会をめざして、発信していきます。(ニュースや、事例の紹介、交流会など)
- ② 16歳以上のできる限り多くの方に、気軽に応援登録していただき、「人に役立ちたい」という気持ちを十分に発揮してもらえる場にしていきます。
- ③ 利用や応援で、相互にかかわる皆さんがコミュニケーションを深め、温かいつながりが増えるようにめざします。
- ④ 「おたがいさま」が、これからも、自立的、継続的に運営できるよう基盤を固めます。そのために、関わる世代の幅を広くしたり、誰もができることで運営に関わりやすいよう工夫していきます。



「26年度県民いきいき活動奨励賞」受賞

団体から寄附者へのPR

「おたがいさまの世界が広がるといいね！」「温かいつながりが増えるといいね！」「応援はできないけれど、協力してもいいよ！」と応援してくれる方、ぜひ、皆さんの賛助をお持ちしています。

以上、やりたことがいっぱいあります。
できることから取り組みたいと思います。

〒693-0058
出雲市矢野町 487-1
tel 0853-23-0288 / fax 0853-31-7071
mail ota-izumo@coop-shimane.jp
hp shimanehatsutagaisama@akehosi.net
(地域つながりセンターホームページ内で紹介)
代表 福場由紀子